

# 令和6年度横浜市川井地域ケアプラザPDCAシート\_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評価）

## —総括表—

### ◆ 事業計画

#### ☐ 地域の現状と今後の方向性

令和6年3月、川井地域の人口は14,067人、高齢者は3,891人、高齢化率27.66%となっております。区域の大半は市街化調整区域で、自然土地利用が多く緑に恵まれています。住民行事等で地域住民の交流は継続しています。今後は地域特性を踏まえて、地域課題を専門的な視点でとらえて地域のテーマでもある「多世代がつながる、支えあう心豊かな町」となるよう業務運営していきます。

#### ☐ 今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
	■	子どものころから福祉を考えられる環境の整備の為、障がい理解・認知症啓発事業を継続していく。多問題解決に向け、民生委員児童委員など地域各種委嘱団体との連携を強化し、地域への問題共有を推進していく。（子ども支援会議の開催）
	■	ちょこっとボランティアかわいなどの団体と共有し、地域全体での見守り強化をしていく。地域課題として介護保険につながるできない方々へ、社会資源を活用支援できる体制や仕組みづくりを地域ケア会議を利用し、社会資源開発の為、検討会を地域住民と行う。（みんなでまちづくり交流会）
	■	誰もが担い手であり受け手であることを地域と共有しながら、活躍できる場の提供を行う。 誰もが参加することができる青空ガーデンを担い手と一緒に開催する。（チームオレンジ青空ガーデン）
	■	区計画・地区別計画をケアプラザ広報誌で毎月周知をおこない、地区別計画に沿った自主事業を行う。（地区社協共催ポッチャ大会、みんなでまちづくり交流会、川井健康ウォーキング、認知症サポーター養成講座・ステップアップ研修）
	■	毎月専門職間会議を通じた情報の共有をおこない、地域情報を更新し5職種連携を推進する。 地域課題解決に向けた事業を5職種+ケアプラザ全体での事業を行っていく（文化祭・障がい理解講座・音楽会など）

### ◆ 事業報告・事業実績評価

#### ☐ 振り返り

行政・区社会福祉協議会と共同し子供支援会議を開催し、エリア内の子供の課題を共有することができた。エリア内の課題に即した自主事業の立ち上げと、学校での福祉教育、中学校PTへの人権研修、ケアプラザの機能周知を行った。

地区社会福祉協議会と地区別計画に即した事業を7つ開催した。多世代ポッチャ交流会は、日頃からの福祉交流・障害者交流へと多岐にわたる交流へ進化してきている。（認知症サポーター養成講座・消費者被害講座・ポッチャ交流会など）

まちづくり会議での課題から、エリア内の社会資源となる「あおぞらガーデン」「介護者の集い」が立ちあがった。

R6年度より5職種共同事業「チームオレンジ」に参加し、認知症理解講座等を複数回おこなった。あおぞらガーデンでは、誰もが立ち寄れる集いの場として開設。認知症対応型のデイサービス利用者が、花壇のボランティアとして参加している。

地区別計画に即した事業を行いました。要支援者（需要と共有）環境を考慮し、介護予防講座の充実と自助・共助の重要性を連合町内会・民生員児童員協議会・かがやきクラブ会合・地域ケア会議などで事例を通して共有した。

#### ☐ 区からのコメント

・地域包括支援センター内での共有や連携が十分に図れ、支援を必要としている方に対して、タイムリーかつ適切な支援ができています。また、地域支援者や地域の関係機関とも顔の見える関係が築け、地域の課題把握に努め、普及啓発や事業展開、ネットワーク構築につながっています。引き続き、子どもから高齢者まで地域に住む方々から頼られる、相談しやすい地域ケアプラザとして事業の展開を期待しています。  
・子ども世代を対象とした福祉教育に注力し、地域の将来を見据えた事業を展開していただきました。引き続き多職種で連携し、地域の活性化に繋がる取組の推進を期待しています。  
・引き続き安定的な施設運営を行うため、職員を人的資本と捉え、所長のリーダーシップのもと、相談体制の整備や人材育成の取組を進め、職員一人ひとりが働きやすい職場環境の更なる改善に努めてください。

# 令和6年度横浜市川井地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

## 1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	職員の言動を含め、利用者等また他の事業者からの不信を招く事がないよう、公正・中立性を持って対応します。また、事業者の選定の相談をした方に対し、事業者等一覧表等を掲示する等、複数の選択肢がある事を相談者が知る機会を設けた上で相談者の意思を尊重し、最終的に相談者が選定の判断ができるようご案内します。	事故防止マニュアルに基づき、対応フロー、連絡体制、報告判断基準を明示しています。正確な動作を行う事を徹底するとともに、研修等も実施します。また、個人情報保護規程に従い適切な取扱いをマニュアルに定め研修も実施していきます。個人情報保護チェックリストを用い年1回以上はセルフチェックを行い注意喚起していきます。
実績	事業者の選定の相談をした方に対し、事業者等一覧表等を掲示する等、複数の選択肢がある事を相談者が知る機会を設けた上で相談者の意思を尊重し、最終的に相談者が選定の判断ができるようご案内し、公正・中立性を持って対応しました。	事業所内で事故防止、個人情報保護事故防止研修を1回/年実施しました。個人情報保護チェックリストを用い年1回セルフチェックを行いました。

## 2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	利用者本人が目標を理解した上で、その達成のために必要なサービスを主体的に利用して、目標の達成に取り組んでいけるような計画を作成し、実行できている。	介護保険法等の関係法令を遵守し、可能な限り居宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるように配慮した事業ができています。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額  【その他料金】	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額  【その他料金】
職員体制	保健師 1名 主任介護支援専門員 1名 社会福祉士 1名	管理者 1名 介護支援専門員 4名(常勤兼務1名 常勤専従3名)
契約者数	125名	141名

## 3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	・ご利用者の意向を伺いながら、多様化のご利用者ニーズに応えていけるデイサービスを構築していきます。 ・機能訓練プログラムの拡充を図り、身体機能の維持、向上に努めます。	・家族会等を通じてご家族と顔の見える関係性を築き、ご家庭で抱える問題を共有し、介護負担の軽減に繋がります。 ・個々のご利用者特性を把握し、可能性を引き出せるケアを実践します。	
実施体制	【実施日数】 364日  【提供時間】 9:35～16:35  【定員】 42名	【実施日数】 364日  【提供時間】 9:35～16:35  【定員】 12名	【実施日数】  【提供時間】  【定員】
利用料金	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額  【その他料金】 食費750円・教養娯楽費・紙パンツ、おむつ各種100円・尿とりパット20円・時間延長費用600円/30分	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額  【その他料金】 食費750円・教養娯楽費・紙パンツ、おむつ各種100円・尿とりパット20円・時間延長費用800円/30分	【サービスに係る費用】   【その他料金】
職員体制	管理者 1名 介護職員 17名 生活相談員 4名 その他 10名 看護職員(機能訓練指導員兼務) 4名	管理者 1名 介護職員 9名 生活相談員 4名 機能訓練指導員(看護職員兼務) 4名	
契約者数等	【延べ利用者数】10706名  【契約者数】129名	【延べ利用者数】3005名  【契約者数】24名	【延べ利用者数】  【契約者数】

令和6年度「横浜市川井地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	17,717,371	84,552	17,801,923	17,357,374	444,549	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0	392,500	△ 392,500	
雑入	0	0	0	23,070	△ 23,070	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0	10,560	△ 10,560	
その他			0	12,510	△ 12,510	
その他	7,338,726		7,338,726	7,338,726	0	
収入合計	25,056,097	84,552	25,140,649	25,111,670	28,979	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	16,159,355	84,552	16,243,907	13,740,011	2,503,896	法人本部経費なし
本俸	10,408,928	84,552	10,493,480	9,255,156	1,238,324	賃金スライド分
社会保険料	1,900,000		1,900,000	1,825,063	74,937	
手当計	3,718,427		3,718,427	2,543,368	1,175,059	賞与・超勤手当・通勤手当他
健康診断費	6,000		6,000	4,726	1,274	
勤労者福祉共済掛金	0		0	0	0	
退職給付引当金繰入額	126,000		126,000	111,698	14,302	
その他	0		0	0	0	
事務費	1,964,305	0	1,964,305	920,461	1,043,844	法人本部経費なし
旅費	20,000		20,000	14,187	5,813	外出交通費
消耗品費	200,000		200,000	130,266	69,734	事務用品他
会議随費	16,000		16,000	21,622	△ 5,622	運営協議会経費他
印刷製本費	120,000		120,000	98,889	21,111	複合機カウンター料金
通信費	260,000		260,000	232,294	27,706	電話料金、郵送料他
使用料及び賃借料	10,560	0	10,560	10,560	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	10,560		10,560	10,560	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	100,000		100,000	62,370	37,630	パソコン
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	16,000		16,000	13,893	2,107	
職員等研修費	10,000		10,000	3,450	6,550	
振込手数料	1,000		1,000	416	584	
リース料	200,000		200,000	141,852	58,148	節電機器レンタル料、PC、マットレンタル料他
手数料	0		0	0	0	
地域協力費	0		0	0	0	
その他	1,010,745		1,010,745	190,662	820,083	節電機器管理費、産業医委託費他
事業費	550,000	0	550,000	607,896	△ 57,896	法人本部経費なし
運営協議会経費	0		0	0	0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	550,000		550,000	607,896	△ 57,896	
その他			0		0	
太陽光発電設備及び蓄電池保守点検	0	0	0	0	0	
太陽光発電設備及び蓄電池保守点検			0	0	0	
太陽光発電設備及び蓄電池修繕（追加）	0	0	0	0	0	
太陽光発電設備及び蓄電池修繕（追加）			0	0	0	
SNSによる広報業務等モデル実施（追加）	0	0	0	0	0	
SNSによる広報業務等モデル実施（追加）			0	0	0	
管理費	5,908,437	0	5,908,437	7,150,225	△ 1,241,788	法人本部経費なし
光熱水費	2,576,437		2,576,437	3,128,323	△ 551,886	
清掃費	1,680,000		1,680,000	1,801,321	△ 121,321	
機械警備費	76,000		76,000	75,688	312	
設備保全費	976,000	0	976,000	1,396,639	△ 420,639	
空調衛生設備保守	601,000		601,000	739,450	△ 138,450	
消防設備保守	49,000		49,000	48,664	336	
電気設備保守	197,000		197,000	432,138	△ 235,138	
害虫駆除清掃保守	19,000		19,000	19,466	△ 466	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	110,000		110,000	156,921	△ 46,921	
共益費	0		0	0	0	
その他	600,000		600,000	748,254	△ 148,254	設備総合巡視点検・ガスヒューズ点検他
修繕費	474,000		474,000	371,412	102,588	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	法人本部経費なし
支出合計	25,056,097	84,552	25,140,649	22,790,005	2,350,644	
差引	0	0	0	2,321,665	△ 2,321,665	

自主事業費 収入	0	0	0	392,500	△ 392,500
自主事業費 支出	550,000	0	550,000	607,896	△ 57,896
自主事業 収支	△ 550,000	0	△ 550,000	△ 215,396	△ 334,604

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	10,560	△ 10,560
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	10,560	0	10,560	10,560	0
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	△ 10,560	0	△ 10,560	0	△ 10,560

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

**令和6年度「横浜市川井地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（特別会計）＜包括等＞**

**収入の部**

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	24,039,592	0	24,039,592	23,886,317	153,275	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000	0	154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,614,863	0	5,614,863	5,614,863	0	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	300,000	0	300,000	300,000	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0	0	0	
雑入	0	0	0	22,560	△ 22,560	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0	10,560	△ 10,560	
その他			0	12,000	△ 12,000	
その他	0		0	0	0	
収入合計	30,108,455	0	30,108,455	29,977,740	130,715	

**支出の部**

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	26,390,397	0	26,390,397	22,765,340	3,625,057	法人本部経費なし
本俸	15,638,797		15,638,797	10,346,343	5,292,454	
社会保険料	3,380,000		3,380,000	2,612,136	767,864	
手当計	6,855,000		6,855,000	5,865,934	989,066	賞与・超勤手当・通勤手当他
健康診断費	16,600		16,600	15,464	1,136	
勤労者福祉共済掛金	0		0	0	0	
退職給付引当金繰入額	500,000		500,000	316,012	183,988	
その他	0		0	3,609,451	△ 3,609,451	
事務費	700,000	0	700,000	2,919,206	△ 2,219,206	法人本部経費なし
旅費	30,000		30,000	127,315	△ 97,315	外出交通費・ガソリン代
消耗品費	60,000		60,000	50,409	9,591	事務用品他
会議随い費	0		0	0	0	
印刷製本費	57,000		57,000	53,248	3,752	複合機カ/ンター料金
通信費	150,000		150,000	165,607	△ 15,607	電話料金、郵送料他
使用料及び賃借料	10,560	0	10,560	10,560	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	10,560		10,560	10,560	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	0		0	177,210	△ 177,210	パソコン
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	15,000		15,000	13,893	1,107	
職員等研修費	20,000		20,000	5,915	14,085	
振込手数料	0		0	233	△ 233	
リース料	105,000		105,000	28,056	76,944	節電機器レンタル料、PC、マットレンタル料他
手数料	0		0	0	0	
地域協力費	0		0	0	0	
その他	252,440		252,440	2,286,760	△ 2,034,320	節電機器管理費、産業医委託費他
事業費	1,334,000	0	1,334,000	971,079	362,921	法人本部経費なし
協力医	630,000		630,000	504,000	126,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	50,000		50,000	5,474	44,526	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	300,000		300,000	7,697	292,303	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	200,000		200,000	299,908	△ 99,908	
その他			0		0	
管理費	1,558,058	0	1,558,058	1,887,087	△ 329,029	法人本部経費なし
光熱水費	694,058		694,058	831,579	△ 137,521	
清掃費	444,000		444,000	478,830	△ 34,830	
機械警備費	18,500		18,500	28,526	△ 10,026	
設備保全費	261,500	0	261,500	486,123	△ 224,623	
空調衛生設備保守	161,000		161,000	196,562	△ 35,562	
消防設備保守	13,000		13,000	12,936	64	
電気設備保守	52,500		52,500	229,740	△ 177,240	
害虫駆除清掃保守	5,000		5,000	5,174	△ 174	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	30,000		30,000	41,711	△ 11,711	
共益費	0		0	0	0	
その他	140,000		140,000	62,029	77,971	設備総合巡視点検・ガスヒューズ点検他
修繕費	126,000		126,000	98,725	27,275	
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	法人本部経費なし
支出合計	30,108,455	0	30,108,455	28,641,437	1,467,018	
差引	0	0	0	1,336,303	△ 1,336,303	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	704,000	0	704,000	467,079	236,921	
自主事業 収支	△ 704,000	0	△ 704,000	△ 467,079	△ 236,921	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	10,560	△ 10,560	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	10,560	0	10,560	10,560	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	△ 10,560	0	△ 10,560	0	△ 10,560	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和6年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:横浜市川井地域ケアプラザ

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護			認知症対応型通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	3,802	3,772	30	4,119	4,160	-41	31,913	31,702	211	116,590	105,441	11,149	10,963	12,350	-1,387	52,702	50,212	2,490
	その他	0	0	0	0	22	-22	0	8	-8	900	2,838	-1,938	100	74	26	333	1,248	-915
	補助金収入			0		20	-20			0		2,170	-2,170			0		930	-930
				0			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0			0
	その他	0		0		2	-2		8	-8	900	668	232	100	74	26	333	318	15
	収入合計(A)	3,802	3,772	30	4,119	4,182	-63	31,913	31,710	203	117,490	108,279	9,211	11,063	12,424	-1,361	53,035	51,460	1,575
支出	人件費	0		0	0		0	22,996	22,931	65	94,077	85,180	8,898	10,452	9,464	988	34,843	40,570	-5,727
	事務費	55	66	-11	76	89	-13	1,567	1,336	231	8,953	4,322	4,631	994	480	514	3,315	4,906	-1,591
	事業費			0			0	0		0	14,184	17,745	-3,561	1,575	1,972	-397	5,253	5,564	-311
	管理費			0			0	822	860	-38	2,970	6,636	-3,665	796	737	59	3,404	3,160	244
	その他	2,645	2,496	149	3,169	3,296	-127	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料	2,645	2,496	149	3,169	3,296	-127			0			0			0			0
				0			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0			0
	支出合計(B)	2,699	2,562	137	3,245	3,385	-139	25,386	25,127	259	120,185	113,882	6,303	13,817	12,654	1,163	46,815	54,200	-7,385
収支 (A)-(B)		1,102	1,210	-108	873	797	76	6,527	6,583	-56	-2,695	-5,604	2,909	-2,754	-230	-2,524	6,220	-2,740	8,960

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和6年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業			■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業		1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（１と２）	5：共催（１と３）	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（２と３）	7：共催（１と２と３）				7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	お習字キッズ	H24年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	学年の違う子ども達の交流を通して、地域の中での繋がりを作る。 また、子ども達に自由な発想や可能性を広げるきっかけ作りとし、楽しめる時間とする。	4:子ども・青少年	3:養育者及び乳幼児	第2、第5金曜日 4月～R7.2月	20	237
2	小学生夏休み講座【屋内】カホーンって知ってる？	R6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ボランティア育成には幼少期からケアプラザに親しんでいただく必要があると考え、毎年長期休暇を活用し児童講座を実施していく。毎年趣向の異なる講座を提供する第2弾。	4:子ども・青少年		8/1実施	1	16
3	登録団体説明会	H25年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	貸館抽選会とは異なり、貸館利用中の困りごとやボランティア相談にも対応する。	5:地域		4/14実施	2	70
4	ダイバーシティけあぶら音楽会	R4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	演者には当事者を迎え、音楽に親しみながら、彼らの有する「障壁」についての偏見を払拭する機会とする。当事者の表現の場の提供と、当事者理解をめざす。	2:障害児・者	5:地域	4/27を皮切に、概ね毎月1回土曜ないし日曜開催。赤ちゃんのぐずる声も脳障害等による不随意運動等のある方も気兼ねなく参加できるよう、演者には予め了解を得て、誰もが楽しめる参加型の演奏会の提供	8	196
5	ビリーブ	R4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	エリア内の県立旭高校生をボランティア起用し県立ミツ境養護学校との生徒交流を通して障害理解と生徒間交流を深める。	2:障害児・者		旭高校生ボランティアによる三ツ境支援学校での放課後余暇活動の提供。 7月(テニス部)、10月(一般公募生徒)、12月(野球部)による交流活動を実施	5	64
6	ピアノソング	H21年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・ピアノの伴奏で大きな声で歌うことにより、ストレスが発散でき、脳の活性化、健康増進に役立てる。 ・他の人と交わることで地域とのつながりを図る。	1:高齢者		4月より毎月第3木曜日の開催 アップライトピアノ伴奏により、毎回30曲ほどをどにか楽しく歌いまくる講座。口腔を駆使することで嚥下効果にも期待。	11	272
7	学習サロン	H29年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	課題を抱えた子ども達の居場所づくり。学習支援を中心とした地域小中高生の交流、地域の中で子どもを支えるボラ活動の場づくり、多世代交流。また、互いに学びあえる支援システムの構築	4:子ども・青少年		都岡中学校ブロック内小中学生のための講座。学習指導ボランティアに旭高校生徒会経由で高校生ボランティアを起用。4月より毎月第3、第4水曜日に実施	14	283
8	川井小学校福祉教育	H29年度	7:共催（1と2と3）	1:優先的に取り組み	各種障がい者啓発や高齢者理解の講座を通して、マイノリティな方々を思いやる気持ちを育む。	4:子ども・青少年		11/8 聴覚障害理解講座 12/16 視覚障がい理解講座	2	83
9	都岡小学校福祉教育	H29年度	7:共催（1と2と3）	1:優先的に取り組み	小学校二ニーズにお応える形で、ケアプラザとして提供しうる福祉啓発事業を行う。 活動を通して、小学生との交流、顔の見える関係づくりの構築を目指す。	4:子ども・青少年		未定。概ね11月、12月に「人権月間」での実施	2	186
10	都岡中学校生活福祉委員会福祉教育	H29年度	7:共催（1と2と3）	1:優先的に取り組み	車いす体験を通して、他者への理解を育む。	4:子ども・青少年		第二四半期川井小、第三・第四四半期都岡小	1	22
11	ヘルスメイト栄養講座「バランスよく食べよう」	R6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	食生活等改善推進委員会の皆さんによる地域高齢者向けの栄養講座の提供。	5:地域		旭区福祉保健課栄養士による握力測定、ヘルスメイトによる栄養講座の提供と試食。	1	20
12	散歩の会	H20年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・一人では出歩くのが億劫な方と一緒に歩く機会を設ける。 ・運動不足の解消の一助とし、新しい友達と交流する楽しさを知って頂くことを期待する。	5:地域		年2回実施	3	47
13	菜園隊	H26年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の方と一緒に「野菜を育てる」という活動を通して、①土に触れる場の提供、②多世代交流、③野菜の栄養、育て方について学ぶ機会の提供④農業ボランティアの活動の場の提供を図る。	5:地域		毎週1回火曜日実施 時間帯は気候を加味して事前連絡の上適宜変更	46	121
14	ナイト骨盤体操	H28年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・生活習慣によるゆがみが出る骨盤を本来あるべき位置に調整し、健康への関心を高める ・OPを利用した事のない方や、働いている方にも興味をもって参加いただく ・部屋の利用が少ない夜間の活用	5:地域		第1第3木曜日、19時から20時開催	23	191
15	かわい文化祭	R3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	貸館利用団体及び、有志地域住民、エリア内の障がい者施設に呼びかけを行い、文化活動で得られた作品を披露する場とする。 演芸活動者には「クリスマス発表会」があり文化活動者にとつての発表の場と位置付ける。	5:地域		2/22～2/23に開催	1	196
16	けあぶら冬フェス【旧、新春かわい演芸会】	R4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	日頃の練習の成果を発表できる場の提供。友人や家族に披露することで活動意欲向上を目指す。またサークルの内容や活動方針・目的を紹介することで、地域の方が知るきっかけになることを目指す。	5:地域		貸館登録団体の活動発表の場を提供する。出演枠を予め決め、任意での参加を求める。出演後は聴衆として参加者同士の交流につなげる。	1	152



■ 事業			■ 事業の性質			■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）				4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）					7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
17	ガーデンPJ(プロジェクト) 【あおぞらガーデンへ名称変更】	R3年度	7: 共催(1と2と3)	2: 発展させるねらい	野外型集いの場。認知症の方など、誰でも気軽に参加できるサロンを目指す。チームオレンジにより運営。	5: 地域		概ね毎月1回の実施。天候、雑草状況に応じて実施時期を設定し、ボランティアに連絡後開催	10	42
18	貸館抽選会	H25年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	貸館利用団体に向けた公平な予約会の提供を目指す。併せて貸館利用時のルール説明や事業案内、福祉保健に関わる情報提供の場としても活かす。	5: 地域		毎月1日開催	12	199
19	地域食堂	R5年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	川井エリア内福祉施設間連携事業の一環。有志複数特別養護老人ホーム等と共同で地域交流を図る。	5: 地域		6/22と11/21に実施。 さくら苑のよびかけで、川井エリア内高齢者入所施設連携により企画運営から協働して実施。	1	25
20	まちづくり交流会	R6年度	7: 共催(1と2と3)	1: 優先的に取り組み	川井エリアの新規ボランティア発掘と交流会。前年度参加者と共に、まちづくりについて話し合いながら、新たにボランティアを発掘し地域活動とのマッチングの場として地域住民の交流を図る。	5: 地域		第1回(みんなでまちづくり交流会)5/25 第2回 9月 第3回 ボランティア交流会	4	40
21	認サボ(小学校)	令和3年度	7: 共催(1と2と3)	1: 優先的に取り組み	認知症について正しい理解を促し、地域での見守り、早期発見早期対応の普及啓発に繋げる	4: 子ども・青少年	1	11/21(木)川井小学校・6年生対象 12/2(月)都岡小学校5、6年生対象	2	186
22	消費者被害防止講座	令和3年度	4: 共催(1と2)	1: 優先的に取り組み	地域住民の消費者被害防止の普及啓発	5: 地域	1	11/8、11/29実施	2	58
26	ENDノート講座	令和4年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	旭区版エンディングノート、もしも手帳を広め、高齢者の権利擁護につなげる。	1: 高齢者	5	10/11「ENDノート講座・カンタ整理整頓講座」 12/13「ENDノート講座・おひとり様向け講座」	2	42
23	GOGO川井	令和2年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	地域にお住まいの高齢者に対し、介護予防や元気づくりについて楽しく学ぶ機会を年間を通じて定期的に提供し、自発的かつ継続的に健康活動や介護予防活動に取り組めることを目的とする	1: 高齢者	5	①4/12(運動)②5/17(運動)③5/31(口腔) ④6/21(運動)⑤7/19(口腔)⑥8/30(栄養)⑦9/20(運動)⑧10/18(体力測定)⑨11/8(運動) ⑩11/22(口腔)⑪12/17(口腔)⑫1/17(栄養) ⑬2/21(運動)⑭3/21(運動)	14	311
24	出張講座	令和5年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	ケアプラザに来館出来ない地域住民の方のために、町内会・自治会館に向 outwardに体力測定・介護予防・権利擁護等の講座をあ行うとともに、地域の課題を抽出する	1: 高齢者	5	①6/19都岡②7/7吹上③11/12都岡④11/16川井⑤2/25都岡	5	163
25	協力医講座	令和4年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	地域住民の健康・介護予防意識の向上につなげる。	5: 地域	5	①9/11②11/27	2	11
26	保活懇親会	平成29年度	7: 共催(1と2と3)	1: 優先的に取り組み	年度初めに顔合わせをし、年度内の自主事業等の連携につなげる	5: 地域		5/25 自己紹介、前年度活動報告、今年度事業計画	1	13
27	ポールウォーキング	令和6年度	4: 共催(1と2)	1: 優先的に取り組み	地域の交流と健康づくりが出来る場を目指す。	5: 地域	5	①10/12②11/9③1/11	3	50
28	チャーミング体操	令和6年度	4: 共催(1と2)	1: 優先的に取り組み	地域の交流と介護予防がはかれる社会参加の場を提供する。	5: 地域	5	昭和歌謡に合わせてリズムをとりながらの全身運動を提供する。2足歩行が比較的安定している方を対象とする介護予防体操の実施。2週間に1回のペースで実施	11	173
29	シニアポイント研修会 (よこはまシニアボランティアポイント登録会)	平成30年度	7: 共催(1と2と3)	1: 優先的に取り組み	介護予防や高齢者の社会参加のきっかけとして横浜市の取り組みを推奨し、元気な高齢者の新規ボランティア育成を目指す。	1: 高齢者		年2回以上の定期実施と地域住民のニーズがあれば、不定期開催も加える方向で検討したい。	1	7
30	旭ふれあい区民まつり 行政・PRコーナー出展	平成24年度	7: 共催(1と2と3)	1: 優先的に取り組み	地域ケアプラザについてブース来場者を知っていただくための機会とする。	5: 地域		10/20開催 パネル展示 地区別計画及びケアプラザ広報紙の配布 ミニゲーム企画 啓発グッズ配布	1	700
35	勉強BE—Yhah	令和6年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	児童家庭支援センターからの持ち込み相談に向けた事業活動の提供。(在宅支援を続けるエリア在住生徒の学習習慣を身につけるための)月1回活動。	4: 子ども・青少年		令和6年9月より施行。令和7年3月、児童家庭支援センターより「一時保護」の連絡をもって終了	6	6
36	小学生夏休み講座 「旭高生ダンス部と踊ろう」	R6年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	ボランティア育成には幼少期からケアプラザに親しんでいただく必要があると考え、毎年長期休暇を活用し児童講座を実施していく。毎年趣向の異なる講座を提供する第2弾。	4: 子ども・青少年		8/3実施。旭高校ダンス部を招いてエリア内小学生を対象にダンス指導を通じた交流活動を提供	1	39
37	楽しく親子リトミック	H29年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	未就園児を対象に親子のコミュニケーションを深め、社会性、協調性を身につける。保護者同士の仲間づくりの場とし、レスパイト及び運動不足を軽減させる	3: 養育者及び乳幼児		講師指導により、わが子をウエイトのように抱っこしながらの緩やかな運動。 親子がふれあいながら遊びを通した運動体験を提供	7	96

<b>■ 事業</b> 1：地域活動交流事業      2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業    4：共催（１と２）      5：共催（１と３） 6：共催（２と３）      7：共催（１と２と３）			<b>■ 事業の性質</b> 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			<b>■ 主な対象者、従たる対象者</b> 1：高齢者      2：障害児・者      3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年    5：地域      6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
38	都岡中学校PTA人権学習	R6年度	7: 共催（1と2と3）	1: 優先的に取り組み	都岡中PTA後方支援。人権学習モデル校に指定された2年間の1年目の支援活動。併せSSWやスクールカウンセラーとケアプラザとのかわりについて事例を通して解説していく	5: 地域		横浜市教育委員会指定モデル校としての保護者向け	1	46
39	旭高生けあぶらライブ	R6年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	エリア内の県立旭高校生の演奏を通して地域在住者との交流、若い皆さんの福祉意識を高めケアプラザを周知する	4: 子ども・青少年	地域	既に部活動単位でのボランティア活動が定着している同校の新たな部（＝軽音楽部）による福祉を目的とした演奏交流会の提供。8月25日（夏休み企画）に実施	1	57
40	川井健康ウォーキング	R4年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	地域福祉保健計画地区別計画に基づく、川井地区社会福祉協議会・川井地区保健活動推進員事業の後方支援	5: 地域		川井地区別計画に基づき、定例会議での担当者意見を尊重しながらウォーキングルートの紹介や下見を含めた助言と企画運営の補佐を行う。	1	28
41	いろんな楽器体験会	R6年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	地域活動交流事業「ギターCLUB」から自主化した「ミュージッククラブ」と共催。同サークル所有の楽器の体験と、平易な曲での合奏交流を通して集客を図り地域交流と自主化事業支援の双方を図る	5: 地域		共催サークルの主体性を尊重し、打楽器をはじめギター等の体験を通して「きらきらぼし」「カエルの合唱」を合奏する。	1	17
42	ミラクルヒップホップ	R6年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	孤立したこそでたになりがちな保護者と子どもたちが交流を持てるような場を提供することでケアプラザが身近な施設であることを周知する	4: 子ども・青少年		半年で1曲完成を目指す。完成後はデイサービスでの披露と家族発表会を行う。 1部 3歳から未就学児 2部 小学生対象（就学児）	24	613
43	チームオレンジ～心豊かなまち 川井～認知症理解・希望の木	令和6年度	7: 共催（1と2と3）	1: 優先的に取り組み	認知症理解啓発の一環。「認知症の人が住み慣れた地域で過していくためには何ができるか」を認知サポ、ステップアップ研修参加者に考えてもらい、思いを葉っぱに記入。幹が描かれた木に貼っていく。	5: 地域		アルツハイマー月間（No.50チームオレンジ音楽会、No.49認知サポ）、No.48ステップアップ研修、No.26認知サポ（小学校）を対象に希望の木を作成。タウンニュース掲載。	6	271
44	チームオレンジステップアップ研修	令和6年度	7: 共催（1と2と3）	1: 優先的に取り組み	チームオレンジ必須事業。川井地区社協との共催として実施。地区別計画目標B認知症理解啓発と関連付けて、地域として認知症の人をどのように支援していけるか、グループワークを行い共有する。	5: 地域		10/26真珠の詩デイサービス・寺村所長を講師に迎え、認知症の方を地域でどのように支えていくかをお話。またグループワークにて認知症の方をどのように見守るべきかを意見交換。	1	10
45	チームオレンジ認知サポ（地域向け）	令和3年度	7: 共催（1と2と3）	1: 優先的に取り組み	認知症について正しい理解を促し、地域での見守り、早期発見早期対応の普及啓発に繋げる。	5: 地域		9/28認知サポ&映画上映会「99歳母と暮らせば」監督自來来館、体験談をお話	1	33
46	チームオレンジ音楽会	令和6年度	7: 共催（1と2と3）	1: 優先的に取り組み	チームオレンジ アルツハイマー月間に合わせて認知症理解啓発の音楽会を実施。若年性認知症の演者による音楽会を実施。	5: 地域		チームオレンジ音楽会 第1弾 9/14 Thanks 第2弾 9/30 GrASPストロベリーパラダイス ライブ	2	41
47	3CP共催CM連絡会	平成25年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	旭区で活動されているケアマネジャーのスキルアップを図ると共に関係機関の連携を促進する。	6: 事業者		7/31 3CP共催CM連絡会訪問歯科医との連携について	1	21
48	協力医ケアマネ懇談会	平成30年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	・川井地域ケアプラザの協力医である御殿山クリニック岩崎院長を招き、地域で活動するケアマネジャー等が情報交換を通じた交流を図ることによりネットワークづくりの場とする。	6: 事業者		①4/24 情報共有・交流 ②10/23 情報共有・交流 ③2/23 情報共有・交流	3	21